

サービス利用マニュアル

複数件検索

目次

1.	基本事項	2
	ファイルのフォーマット	2
	入力規則 <抽出ヘッダレコード>	3
	入力規則 <抽出条件レコード>	3
2.	抽出条件レコード<複数件検索編>	5
	設定可能な抽出条件	5
	ファイル作成の方法	5
3.	抽出条件ファイルのアップロード	8
	アップロード方法	8
	<よくあるエラー>	10
4.	抽出結果のダウンロード	11
	ダウンロード方法	11
5.	ダウンロードファイルの復号	12
	復号化ツールの利用条件	12
	復号化ツールの使用方法	12
	<よくある質問>	16

1. 基本事項

自動車検査登録情報提供サービスの検索用ファイルの基本事項は以下の通りです。

ファイルのフォーマット

ファイル形式 : CSV 等のテキスト形式で作成 ※ただし、提供時のフォーマットは CSV 形式のみ

フォーマット : 表 1 を参照

構成 : 抽出ヘッダレコード + 抽出条件レコード (図 1 参照)

表 1. フォーマット

項番	項目	説明
1	項目区切り	コンマ (,) 区切りとする
2	項目区切りの設定	・項目に対して値が存在する場合は、値 + 項目区切りを設定する ・項目に対して値が存在しない場合は、値を設定せず項目区切りを設定する 例 1) 項目 ABCDE に対し、全て値が存在する場合 A,B,C,D,E 例 2) 項目 ABCDE に対し、AD にしか値が存在しない場合 A,,,D,

図 1. 構成

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	USER000001	5	抽出ヘッダレコード					
2	尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5	417654321						
3	袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5	KR40-000123						
4	品川 1 2 た 5 6	000123	抽出条件レコード					
5	品川 5 0 0 あ 2 3 4 5	7654321						
6	品川 1 2 あ 4 5 6	KR40-001234						
7								

入力規則 <抽出ヘッダレコード>

ファイルのヘッダレコード（1 行目）は必ず設定が必要です。

ヘッダレコードにはユーザ ID と抽出条件数を入力します。（表 2・図 2 を参照）

表 2. 抽出ヘッダレコード

項番	項目名	文字区分	桁数	入力箇所	備考
1	ユーザ ID	半角	10	A1 セル	例：USER000001
2	抽出条件数		～8	B1 セル	指定する抽出条件数を設定（最大 8 桁）

図 2. 抽出ヘッダレコード

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	USER000001	12345						
2								
3								

入力規則 <抽出条件レコード>

ファイルの 2 行目以降を「抽出条件レコード」といいます。

情報提供サービスの種類によってフォーマットが決まっています。

① 自動車登録番号

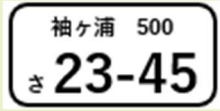
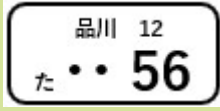
自動車登録番号は**全角 12 文字**で形成されています。

地名表示、分類番号、一連番号がそれぞれの**規定の文字数に満たない場合には、全角スペースを挿入**して文字数を合わせます。（図 3・表 3 を参照）

図 3. 自動車登録番号



表 3. 自動車登録番号の入力実例

パターン	ナンバープレート	実際の入力内容 ※△は全角スペース
例 1		尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5
例 2		袖ヶ浦△ 5 0 0 さ 2 3 4 5
例 3		品川△△ 1 2 △た△△ 5 6

* 地名表示は完全一致検索です。特に「袖ヶ浦」の「ヶ」は小文字以外エラーとなりますのでご注意ください

② 車台番号

車台番号はハイフンを含め**全て半角**となります。

車台番号のみで抽出する場合は全桁完全一致が必要ですが、登録番号 + 車台番号での検索の場合は下 7 桁のみでも検索可能です。(表 4 を参照)

表 4. 車台番号の入力実例

種類	車検証の表記	抽出条件別の実際の入力内容	
		車台番号のみ	登録番号 + 車台番号
職権打刻以外の場合	KR40-000123	KR40-000123	-000123
職権打刻の場合	東 [41] 7654321 東	417654321	7654321

2. 抽出条件レコード＜複数件検索編＞

ここでは複数件検索の抽出条件レコードのフォーマットについて説明します。

※情報提供サービスの種類によってフォーマットが異なります

設定可能な抽出条件

- (1) 自動車登録番号と車台番号の組み合わせ
- (2) 自動車登録番号のみ
- (3) 車台番号のみ

※ 1 ファイルで指定できる抽出条件数は最大 2,000 件まで

※ 提供項目に個人情報が含まれない場合は (2) または (3) の抽出条件での検索が可能

ファイル作成の方法

1. 抽出条件に合わせたフォーマットで csv ファイルを作成します

表 5. ファイル作成時の入力ルール

項番	項目名	文字 区分	桁数	入力箇所	備考 ※△はスペース
1	ユーザ ID	半角	10	A1 セル	例: USER000001
2	抽出条件数		～8	B1 セル	指定する抽出条件数を設定
3	自動車登録番号	全角	12	A2 セル以降の A 列	例: 品川△△ 1 2 △た△△ 5 6
4	車台番号	半角	全桁又は 7 桁以上 ※表 4 参照	B2 セル以降の B 列	例: KR40-000123 又は-000123

※自動車登録番号と車台番号の入力規則は、P3 の「入力規則＜抽出条件レコード＞」の①と②を参照

- (1) 自動車登録番号と車台番号の組み合わせ

ファイルの 1 行目はヘッダレコード、2 行目以降に抽出条件レコードを入力します。(表 5、図 4 を参照)

図 4. 自動車登録番号と車台番号の組み合わせサンプル

	A	B	C	D	E	F	G
1	USER000001	5	抽出ヘッダレコード				
2	尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5	417654321	抽出条件レコード				
3	袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5	KR40-001234					
4	品川 1 2 た 5 6	000123					
5	品川 5 0 0 あ 2 3 4 5	6543210					
6	品川 1 2 あ 4 5 6	KR40-012345					

(2) 自動車登録番号のみ

ファイルの1行目は **ヘッダレコード**、2行目以降に **抽出条件レコード** を入力します。(表5の項番1~3、図5を参照) ※B列のレコードは空欄となる

図5. 自動車登録番号のみサンプル

	A	B	C	D	E	F	G
1	USER000001	5					
2	尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5	空欄					
3	袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5						
4	品川 1 2 た 5 6						
5	品川 5 0 0 あ 2 3 4 5						
6	品川 1 2 あ 4 5 6						

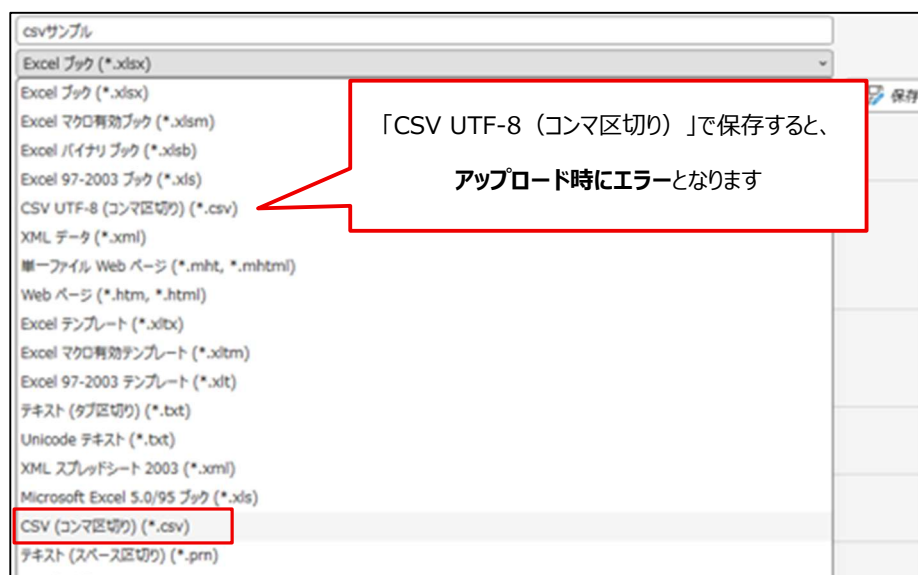
(3) 車台番号のみ

ファイルの1行目は **ヘッダレコード**、2行目以降に **抽出条件レコード** を入力します。(表5の項番1・2・4、図6を参照) ※A列のレコードは空欄となる

図6. 車台番号のみサンプル

	A	B	C	D	E	F	G
1	USER000001	5					
2	空欄	417654321					
3		KR40-001234					
4		000123					
5		6543210					
6		KR40-012345					

2. 作成したリストは「csv (コンマ区切り)」で保存します。



3. テキスト形式で展開して、コンマが付いていることを確認します（図 7 を参照）

<テキスト形式での展開方法>

- ① 保存した csv のアイコン上で右クリックし、「プログラムから開く」を選択します
- ② 「メモ帳」などのテキストエディターを選択して開きます



図 7. テキスト形式で展開した場合のサンプル

(1) 自動車登録番号と車台番号の組み合わせ

USER000001,5	
尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5 ,417654321	
袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5 ,KR40-001234	【確認ポイント】
品川 1 2 た 5 6 ,123	登録番号と車台番号がコンマ区切りとなっていること
品川 5 0 0 あ 2 3 4 5 ,6543210	
品川 1 2 あ 4 5 6 ,KR40-012345	

(2) 自動車登録番号のみ

USER000001,5	
尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5 ,	
袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5 ,	【確認ポイント】
品川 1 2 た 5 6 ,	登録番号の後ろにコンマが付いていること
品川 5 0 0 あ 2 3 4 5 ,	
品川 1 2 あ 4 5 6 ,	

(3) 車台番号のみ

USER000001,5	
,417654321	
,KR40-001234	【確認ポイント】
,000123	車台番号の前にコンマが付いていること
,6543210	
,KR40-012345	

※ 「UTF-8 (BOM 付き)」はアップロード時にエラーとなります

品川	5 0 0 あ 2 3 4 5 ,6543210
品川	1 2 あ 4 5 6 ,KR40-012345

行 5、列 21	127 文字	テキスト	100%	Windows (CRLF)	UTF-8 (BOM 付き)
----------	--------	------	------	----------------	----------------

3. 抽出条件ファイルのアップロード

AIRIS にログインして作成したファイルをアップロードします。

ログイン URL : <https://www.airia.or.jp/airis/index.html>

アップロード方法

1. AIRIS にログインし、「情報提供（複数件検索）」を開きます

AIRIS
自動車検査登録情報提供サービス
Automobile Inspection & Registration Information Service

利用履歴 ユーザー管理メニュー 閲覧 ダウンロード **情報提供（複数件検索）** 仕様書等ダウンロード

ログアウト

ユーザー個別メニュー

利用履歴

当サービスを利用した履歴（利用日、利用した提供サービス等）を確認します。
閲覧結果の再表示（閲覧実施後、一定期間内に限ります）も利用履歴で行います。
当システムでの履歴参照期間は下記となっております。定期的にダウンロードして保管していただくことをおすすめ致します。
状態が「提供済」の場合
期限から90日後まで：一意検索
期限から450日後まで：閲覧、複数件検索、ジャーナル、統計／初期

2. 検索条件欄にある「自動車登録番号および車台番号リストファイル」のファイル選択から、アップロード対象のファイルを選択 → 「確認」ボタンを押下します

情報提供（複数件検索） 検索条件入力

情報提供（複数件検索）の検索条件を入力します。
検索対象の自動車登録番号および車台番号、または車両IDを設定したファイルを用意し、そのファイルを選択して、検索対象車両を設定します。
設定完了後、確認ボタンをクリックしてください。

提供先情報

提供方法
【必須】 ☐ 配信 ☒ ダウンロード

検索条件

自動車登録番号および車台番号リストファイル	ファイルの選択 ファイルが選択されていません 取得対象車両を指定するための、自動車登録番号、車台番号を格納したcsvファイルを選択してください。 ※一度に指定できる車両情報は、2000件までです。 ※1ファイル内に同一の条件を重複して設定することはできません。
車両IDリストファイル	ファイルの選択 ファイルが選択されていません 取得対象車両を指定するための、車両IDを格納したcsvファイルを選択してください。 ※一度に指定できる車両情報は、2000件までです。 ※1ファイル内に同一の条件を重複して設定することはできません。

戻る **確認**

3. 検索条件確認画面に遷移するので、内容を確認して問題無ければ「実行」ボタンを押下します

情報提供（複数件検索）検索条件確認

以下の条件で情報提供（複数件検索）の検索を行います。
内容に誤りがないことを確認し、実行ボタンをクリックしてください。
内容に誤りがある場合は、戻るボタンで情報提供（複数件検索）検索条件入力画面に戻り、該当する項目を訂正してください。

注意

注意事項

1. 実行ボタンをクリックした時点で利用料が課金されます。
2. 実行ボタンのクリック後は、受付完了までお待ちください。受付完了の前に、再度、実行ボタンをクリックしてしまうと利用料が二重に課金されることがあるため、ご注意ください。
3. 車両情報を誤って指定した場合でも、料金の返金はできません。
4. 提供方法がダウンロードの場合、検索結果はユーザー個別メニュー画面で『ダウンロード』を選択して取得してください。検索結果が表示されない場合は、しばらく待ってから再度『ダウンロード』を選択してください。

提供先情報	
提供方法	ダウンロード
検索条件	
自動車登録番号および車台番号リストファイル	自動車登録番号および車台番号リストファイル.csv
自動車登録番号および車台番号リスト件数	1件

戻る
実行

***** 注意 *****

実行ボタンを押下する＝課金発生となります。

車両情報を誤って設定した場合でも返金はできませんのでご注意ください。

4. 受付完了画面が表示されたらアップロード完了です

※画面に表示される「システム利用 ID」はダウンロードや利用履歴の確認の際にこの検索を特定する情報となります

情報提供（複数件検索）受付完了

情報提供（複数件検索）検索処理を受け付けました。
システム利用IDを控えようえ、続けて複数件検索を行う場合は検索画面へボタンを、ユーザー個別メニュー画面に戻る場合はメニューへ戻るボタンをクリックしてください。

受付情報	
システム利用ID	2017010403000125

検索画面へ
メニューへ戻る

5. 受付完了後、検索処理が完了すると複数件検索結果ファイルがダウンロード（または配信）によって提供されます。

AIRIS の「ダウンロード」から対象のファイルをダウンロードしてください。

（ダウンロード可能になるまでの想定所要時間：1 要求を 30 分以内）

※ダウンロードの手順は「4.抽出結果のダウンロード」を参照

<よくあるエラー>

エラーメッセージ : 「ヘッダレコードの情報に誤りがあります。」

【原因】

- ・アップロードファイルの 1 行目のヘッダレコードに誤りがある場合（ヘッダレコード未設定など）
- ・文字エンコードの誤り（UTF-8(BOM 付き)になっているなど）

【解決法】

- ・アップロードファイルの 1 行目のヘッダレコードに誤りがないか確認し、必要に応じて修正
- ・リストを「csv（コンマ区切り）」で再保存し、テキストツールで開いて文字エンコードを確認する（P7 図 7 参照）

エラーメッセージ : 「以下の条件レコードに、誤りがあります。●件目 フォーマットエラー」

【原因】

- ・アップロードファイルの 2 行目以降のフォーマットが異なっている場合（使用できない文字が使われているなど）
- ・実在しない登録番号の場合（実在しない地名表示など）

【解決法】

- ・抽出条件に合わせたフォーマットでファイルを作成する（P5 「ファイル作成の方法」参照）
- ※メモ帳などのテキストエディターで開いてコンマ位置や桁数などを確認してください（P7 図 7 参照）
- ・地名表示が完全一致しているか確認する（袖ヶ浦が袖ヶ浦となっていないかなど）

4. 抽出結果のダウンロード

ダウンロードで提供を受けている場合は、AIRIS にログインし「ダウンロード」から対象のファイルをダウンロードしてください。

※ **ダウンロードが可能なのは提供から 10 日間のみです**

※ ダウンロードしたファイルは暗号化されていますので、**専用の復号化ツールでの復号が必要です**

ダウンロード方法

1. AIRIS にログインし「ダウンロード」を開きます

2. ダウンロードしたいファイルを選択し「ダウンロード」ボタンを押下 →ダウンロード完了

※ダウンロードしたデータの項目名を確認したい場合は、「項目名」ボタン押下で項目名のダウンロード可能

現在、ダウンロードできる複数件検索、ジャーナル、統計／初期の各抽出結果ファイルは以下のとおりです。
ダウンロードボタンをクリックすると、各抽出結果ファイルのダウンロードを開始します。
なお、各抽出結果ファイルの取得期限を過ぎると、情報が取得できなくなりますのでご注意ください。
状態がエラーとなっているものについては、詳細ボタンをクリックすると、エラー内容が確認できます。
また、複数件検索、統計／初期の項目名ダウンロードの期限は各抽出結果ファイルの取得期限と同様となります。

ダウンロード対象ファイル一覧（14件中 1～14件表示）

利用年月日	システム利用ID	提供サービス	状態	分割番号	ダウンロード [サイズ]	ダウンロード 状態	ダウンロード 期限	項目名ダウンロード
2025/04/01	2025040105900001	ジャーナル XXXX_自社所有	抽出済	1	ダウンロード [10KB]	未ダウンロード	2025/04/12	
2025/04/01	2025040106900012	統計／初期	抽出済	1	ダウンロード [8KB]	未ダウンロード	2025/04/11	項目名
2025/04/01	2025040103900011	複数件検索	抽出済	1	ダウンロード [4KB]	未ダウンロード	2025/04/11	項目名
2025/04/01	2025040106900010	統計／初期	抽出済	1	ダウンロード [2KB]	ダウンロード済	2025/04/11	項目名

5. ダウンロードファイルの復号

AIRIS でダウンロードした提供情報のファイルは暗号化されており、復号するためには自検協が提供している「専用の復号化ツール」が必要です。（一般的な解凍ツールでは復号できません）

復号化ツールの利用条件

下記のソフトウェアが正しくインストールされた端末をご利用ください。

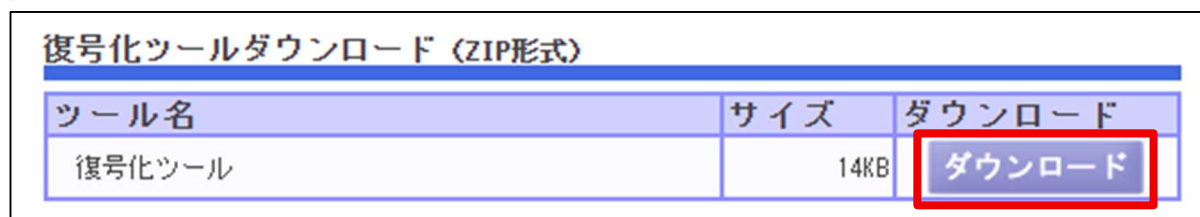
適応ソフトウェア：Microsoft.NET Framework 4.8 以上

復号化ツールの使用方法

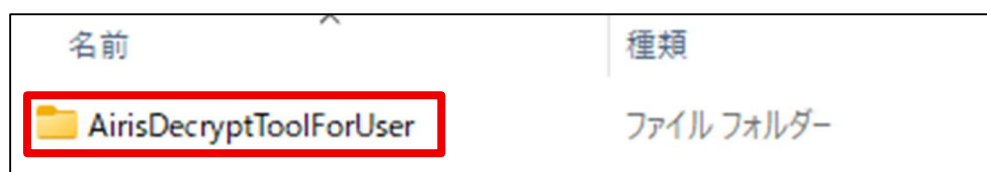
1. AIRIS にログインし、「仕様書等ダウンロード」を開きます



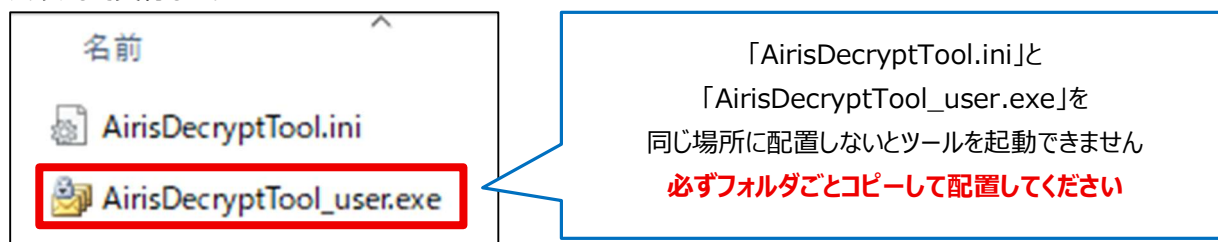
2. 復号化ツールをダウンロードします



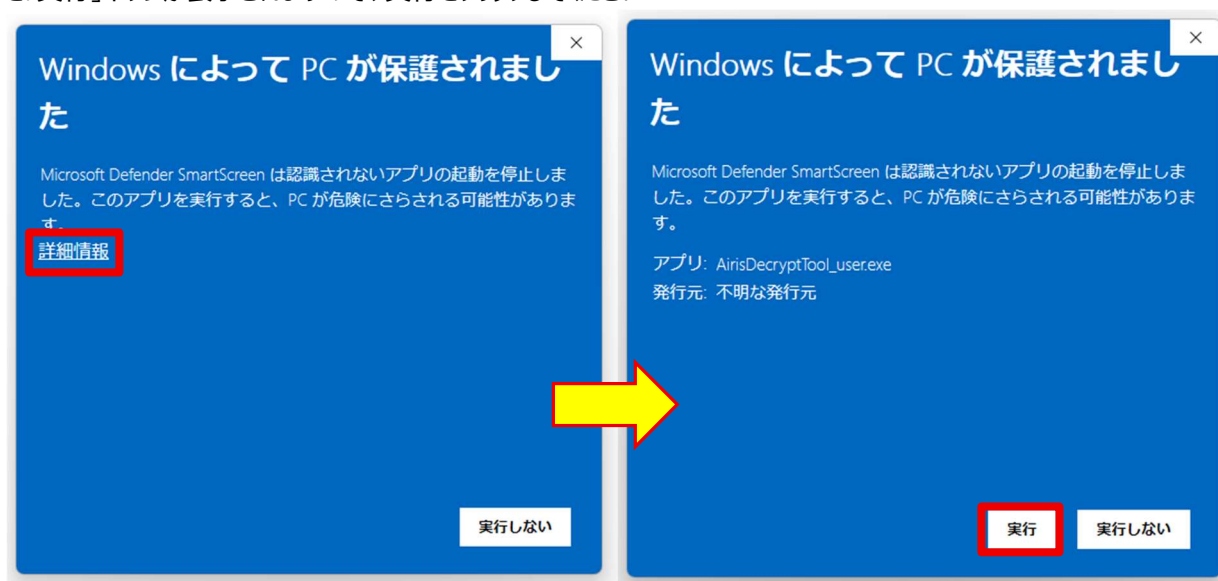
3. ダウンロードした「AirisDecryptToolForUser.zip」を解凍し、「AirisDecryptToolForUser」フォルダを**フォルダごとコピーして**、PC の任意の場所（デスクトップなどの分かりやすい場所）に貼り付けます



4. 任意の場所に貼り付けた「AirisDecryptToolForUser」フォルダを開き、「AirisDecryptTool_user.exe」をダブルクリックして実行します



※「AirisDecryptTool_user.exe」をダブルクリックした時、下記のように表示された場合は「詳細情報」をクリックすると「実行」ボタンが表示されますので、実行をクリックしてください



5. 実行後に表示される以下の画面に必要な情報を入力し、「復号化処理実行」を押下します

AirisDecryptTool

① 暗号化キー

② 復号化対象指定

☒ 復号化ファイル格納ディレクトリ

ディレクトリ参照

☐ 復号化ファイル

ファイル参照

③ ☐ 出力先ディレクトリ指定

ディレクトリ参照

処理結果

④ 復号化処理実行

※ディレクトリ = フォルダ

① 暗号化キー

サービス利用開始時に送付した「利用開始通知書」に記載のパスワードです

※パスワード変更後も「利用開始通知書に記載のパスワード＝暗号化キー」です

利用開始日 (西暦) 年 月 日

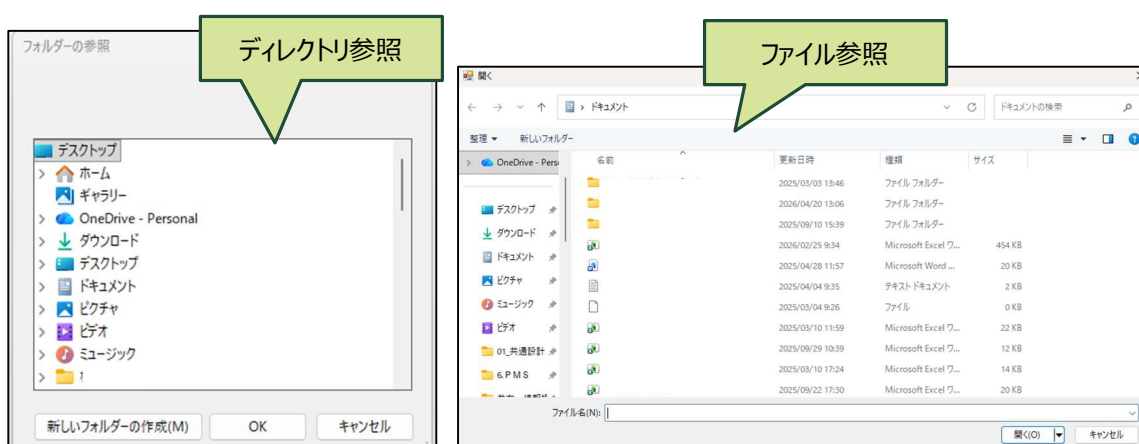
ユーザーID 000001 パスワード キーワード

② 復号化対象指定

ディレクトリ単位またはファイル単位で復号化の対象を指定します（指定する方法のラジオボタンを選択します）

ディレクトリ参照 → 復号化対象のファイルがあるフォルダを指定して「OK」を押下

ファイル参照 → 復号化対象のファイルを指定して「開く」を押下 ※通常はこちらを使用



③ 出力先ディレクトリ指定（✓をつける）

復号が完了したファイルを出力するフォルダを指定します

※指定しない場合は復号化対象ファイルが格納されているフォルダに出力されます

④ 復号化処理実行

クリックすると復号化処理が実行されます

6. 確認のダイアログが表示されたら「はい」をクリックします



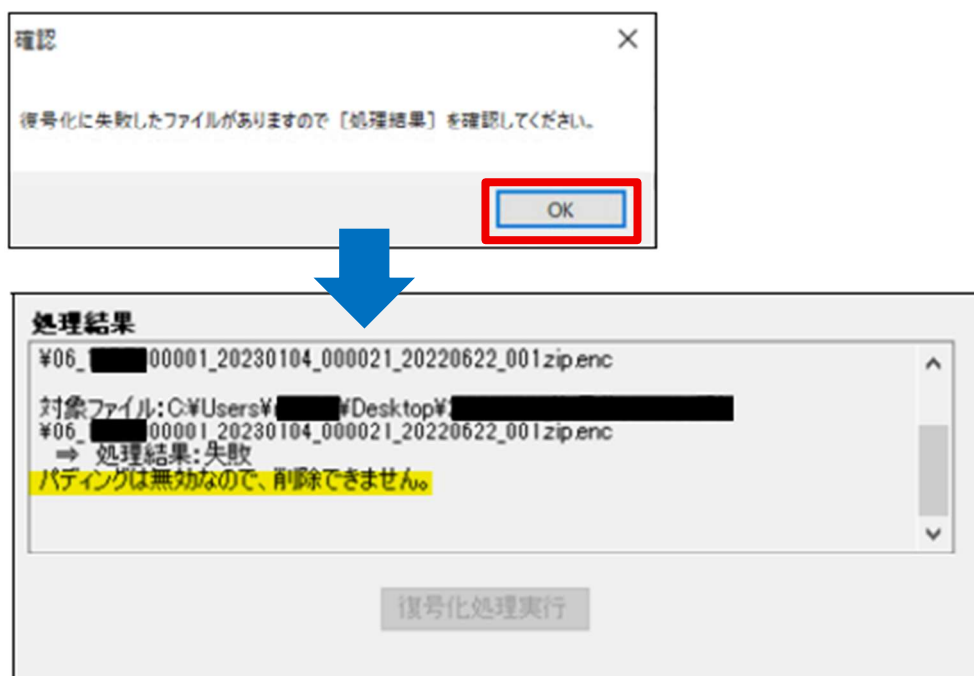
7. 復号化処理が実行され、完了するとダイアログが表示されるので「OK」をクリックします



8. 「5.」の③で指定したディレクトリに復号化されたファイルが出力されます
(出力先ディレクトリ指定をしなかった場合は、復号化対象ファイルが格納されているディレクトリに出力されます)

<エラーが出た場合>

復号化に失敗したファイルがある場合は、表示されたダイアログの「OK」をクリックして処理結果を確認します



※ 「パディングは無効なので、削除できません。」と表示されている場合は暗号化キーの入力が誤っている可能性があります。暗号化キーを確認して再度、暗号化処理を実行してください。

<よくある質問>

手順通りに復号化の処理を行っているにもかかわらず、復号後のファイルが文字化けしている。
(アイコンが白紙のアイコンになっている)

【原因】

復号対象ファイルを複数回ダウンロードしたことによりファイル名の末尾に「(1)」等が付加され、拡張子が正しく認識されていない

【解決法】

復号後のファイルのファイル名に付加されているカッコ書きの数字（(1) など）を削除してください

【実際の例】

